

# 山ゆり

7 - 8 月号 No386 2019 年 7 月 1 日

初号発行:1972 年 12 月 25 日

## 山ゆりの会

年会費 1000 円 (郵便口座 00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL : <http://yamayuri.d.dooo.jp/>



間中は、満開の桜、レンギョウ、花桃、水仙、菜の花等の景色の連続で、春真っ盛りを体感しました。

数日前に降った時期外れの積雪が心配されたが、頂上近くで所々に見られる程度だった。登山路は、頂上に近づくと岩場が多くなり、気を付けて歩いた。坪山で滑落事故!のニュースが甦った。

まだ見たことの無かったヒカゲツツジは、期待に違わず薄いクリーム色の上品な花を付け、手の届く距離で、沢山の株が迎えてくれた。これが見たくて多くの登山客が来るんだな、と納得でした。好きなミツバツツジや馬酔木も、あちらこちらに。イワカガミとイワウチハは、残念ながら殆ど見られなかった。

(松田 雄二)

### ■ 4 月 14 日 坪山

参加者：稲本 遠藤 長谷川 河又 大野  
小野寺 浜田 曾根 加藤 河野 細谷  
神保 草野 (13 名)

●季節を変えて何度か鶴峠～小菅の湯を歩いた時に、毎回多くの登山客が降りるバス停が終点の少し手前に有って、どこの山に行くのだろうと気になっていた。今日の坪山の登山口がここでした。

上野原駅でバスを待っている時に、燕が数羽飛ぶのが見られ、駅から 50 分間の乗車時



## ■ 5月19日 青梅丘陵

参加者：稲本 河又 大野 小野寺 浜田  
加藤 河野 西村 松田（9名）

●青梅線に沿って最高峰でも494mの小さい山が続いている青梅丘陵ハイキングコースを歩きました。JR青梅線軍畑駅から青梅駅まで約11kmで、アップダウンが続く尾根筋の道です。登山道はよく整備されており、標識もしっかり設置されていました。早朝の軍畑駅は、高水三山や御岳溪谷に行く人で多くが下車しました。天気予報は曇りでしたが青空が広がり厚くなりそうな天気になりました。

軍畑駅を9時20分に出発、標識の案内に沿って坂道の車道を30分余り歩くと榎峠登山口に着きました。ここからヒノキの樹林に囲まれた登山道になりました。目の前には急登の階段が見え、一気に登りとなります。一步一步新しくなった木製の階段を踏みしめてひたすら登り、約40分でこのコースの最高峰494mの雷電山に着きました。ベンチと立派な看板もありしばし休憩しました。辛垣城址へ急坂という案内板がありましたが、よく踏みならされた迂回コースを歩いたために辛垣城址は見るできませんでした。

小さな祠が祭られた名郷峠に11時15分に着きました。小さなアップダウンを繰り返す山道が続きます。三方山は林に囲まれて展望もなく目立たない山頂です。下ると天気が良いれば日光連山も見えるという展望の良い所に出ました。写真付きの案内板があるのですが、木々が生い茂って展望することが出来ません。

矢倉台を過ぎると登山道は道幅が広くなりウォーキングコースとなっています。4つの休憩所が設置されたシニアの散歩道です。

由緒ある千手観音像が設置されている分岐から、梅岩寺に下る道を歩きました。急な九十九折りを下ると境内に有名な「しだれ桜」の大木が二本あります。そこから青梅駅には5分で着きました。14時30分に青梅駅前で解散。  
(河野 正典)

●5月19日、奥多摩方面の予報は雨模様でしたが、当日は薄日も差して暑いくらいでした。私の心配はいつも、集合場所にちゃんと行き着けるかどうか、ということ。特に東京方面は大の苦手なので調べに調べて、遠回りでも、今まで行ったことのある駅を経由地に、朝早く出ることにしました。かいあって時間通りに軍

畑駅に着いたら、予想以上の人、人、人にびっくり！青梅丘陵って人気なのですねー。

最初の雷電山はひたすら登り登りの階段でしたが、よく整備されていて良かったのですが、近々山岳トレイルランでもあるのか、歩いている私たちの狭い横を走り抜ける人が多いのがちょっとね、という印象です。

見上げれば太陽の光



を受けた葉っぱがキラキラと、緑色に透き通って頭上を覆い、私の最も好きな山の光景でした。

今日のコースは、雷電山の登りのあとは緩やかに下るのみ。途中いくつか設けられた休憩所や、展望台へ行く登りの道は全てスルーして、青梅駅着 14:30。

いつものことながら皆な口々に、「えっ、これ登るの?」「下るの勿体な〜!」「休憩所、寄らないの〜?」「展望台? 見た〜い」「遅くなるから寄りたくない」など、好き勝手なことを言いつつ歩く私たちの、今回のリーダーを努めて下さった河野さん、お疲れさまでした。誰かが、「河野さん、皆があれこれ言うので疲れたかもー」、と気遣っていました。何の気兼ねも無くおしゃべりを楽しみ、移り変わる景色を眺めながら歩ける私たちは幸せなだけです。今月も楽しくて良い山行でした。

(小野寺美智子)

●集合地の JR 青梅線軍畑（いくさばた）駅は何年振りだろう？我が家から 2 時間の旅。電車が着く度に何組かのグループ。若い人が多く、駅はかなりの賑わい。

草野さんが緊急入院の手術後で参加出来ず、今日は河野さんにリーダーをお願いし、参加者 9 名で 9 時 20 分出発。登山口までの途中に高水三山への分岐があり、多くのグループはそちらに向かう。

今日のコースは 300m~500m の幾つかのピークを越せば、後半は下りばかりの安全なハイキングだとの下調べ知識で臨んだが、上りにも下りにも長い急な階段が設置されたアップダウンが続き、これでもハイキングコースですか？と言った感じ。幾つかのピークは躊躇なく巻き道を選びました。終日曇りの予報に反し青空で、かなりの汗。

トレランに適したコースなのか、何人ものランナーと行き交いました。

シャガや珍しい朴ノ木の花が見られ、白い花（ヒメウツギかな？）が新緑に映えて印象的。眼下の青梅の街から祭囃子の太鼓の音が聞こえて来て、ゴールが近付き、ネットで調べた通り、ほぼ 5 時間で青梅駅に到着した。

(松田 雄二)

●先週の青梅丘陵、いくつかのポイントをスルーしちゃったけれど、無事に完歩できました。今年は、今のところ皆勤賞の私です。7 月の尾瀬、楽しみにしています。やまゆりにしてはスタンダードなコース？と思いましたが、皆さんと歩くならどこでも嬉しいです。草野さんの復帰を盛大にお祝いできると良いですね。私設看護師さんの言うことを素直に聞いて、1 日も早い療養生活からの卒業を

(加藤 英子)

●青梅の駅で奥多摩方面の列車を待ちました。青梅は亡くなった義母が東京都の特養ホームでお世話になっていた所。週末になると娘と面会に訪れて、駅から歩く人など殆どいないトンネルを抜け、雑木林の脇を歩いて会いに行った頃が思い出されます。

軍畑で降りるとびっくりです。無人駅、自動改札の前には老若男女溢れんばかりの人、人、人、山ゆりは 9 名で雷電山めざして出発。かなりきつい登りを山ゆりと同年代のグループと抜きつ抜かれず、雷電山~三方山へ。

曇っていた空も明るく暑いくらいの陽気。トレイルランの若者にあつという間に抜かれながらも私達はマイペースで歩きます。シャガの群生地がありましたが咲き終わったようで、花の少ない山道だなーと思っていたら、風に揺れる大輪の花が目に入りました。ホオノキの花です。初めて見ました。大きな花がたくさん咲いて見ごたえがありました。

ゴール地青梅駅近く梅岩寺へ抜ける道を選択。お寺の裏山、急な下り道。少し疲れた足に負荷がかかるので慎重に降り境内へ、青梅駅へはすぐでした。★ひとつでしたがそれ

以上の歩きがいのある良いハイキングコースでした。  
(稲本なお子)

## 花の尾瀬 バスハイク

■ 7月12日(金)ー7月13日(土)

■ コース：7/12：横浜朝6：45発ー(バス)ー大清水ー三平峠ー尾瀬沼(泊)  
7/13：尾瀬沼ー尾瀬ヶ原ー鳩待峠ー(バス)ー横浜

■ 募集人数：ただ今(6/10) 参加申込12名です。

最低あと3名確保にご協力ください。

■ 参加費：2万円(予定)

■ 宿泊：尾瀬沼の長蔵小屋

■ バス：マイクロバス(定員20名)

■ 8月のゆりはお休みです。

■ 9月山行：9月15日 箱根(詳細未定)

■ 例会の予定 県民活動動サポートセンター 9F 夕方5時30分から  
・7月23(火)：7月例会      ・8月20日(火)：8月例会

あとがき ・アベ政権は、米軍普天間基地の危険の除去を名目に辺野古の海・大浦湾の埋め立てを強行している。その大浦湾には三頭のジュゴンが確認されている。先般このうちの一头が全身に大きな傷を負って死んでいるところを漁師に発見された。さらにその後、防衛省が渡り鳥のアジサシの生息地である大浦湾の小島を巨大なネットで覆うということんでもない事も判明した。沖縄に寄りそうと言いながらおおよそ反対のを行っているアベ政権には即刻退場してほしい。

・アベ政権下で悪法が次々成立している。昨年4月の種子法廃止、昨年12月の水道法と、漁業法、そしてこの6月の国有林法の改正だ。どれもいずれ国民の生活や環境に直結するものばかりだ。

・国有林の伐採を最大50年間もの長きにわたって民間企業に払い下げる法律が十分な審議もせず成立してしまった。多くの国有林は山奥にあって、水源林として、飲料水の確保と災害防止など治水と利水に、また何よりも、山、川、海の生態系の保全に無くてはならない役割を果たしてきた。大きく成長したスギ、ヒノキを地元の中小の林業関係者が適度に間伐し、その利益に預かるなら大変結構なことだが、外資を含めて巨大企業が利益をさらっていくような疑いのある方案改正は断固反対だ。

・いよいよ参院選挙。衆参同時にしろ大切な選挙です。必ず投票に行きましょう。

・緑陰に一步踏み出し退院す (KM)